

資料 1

## 第7波における クラスターの発生状況について

信州版「新たな日常のすゝめ」



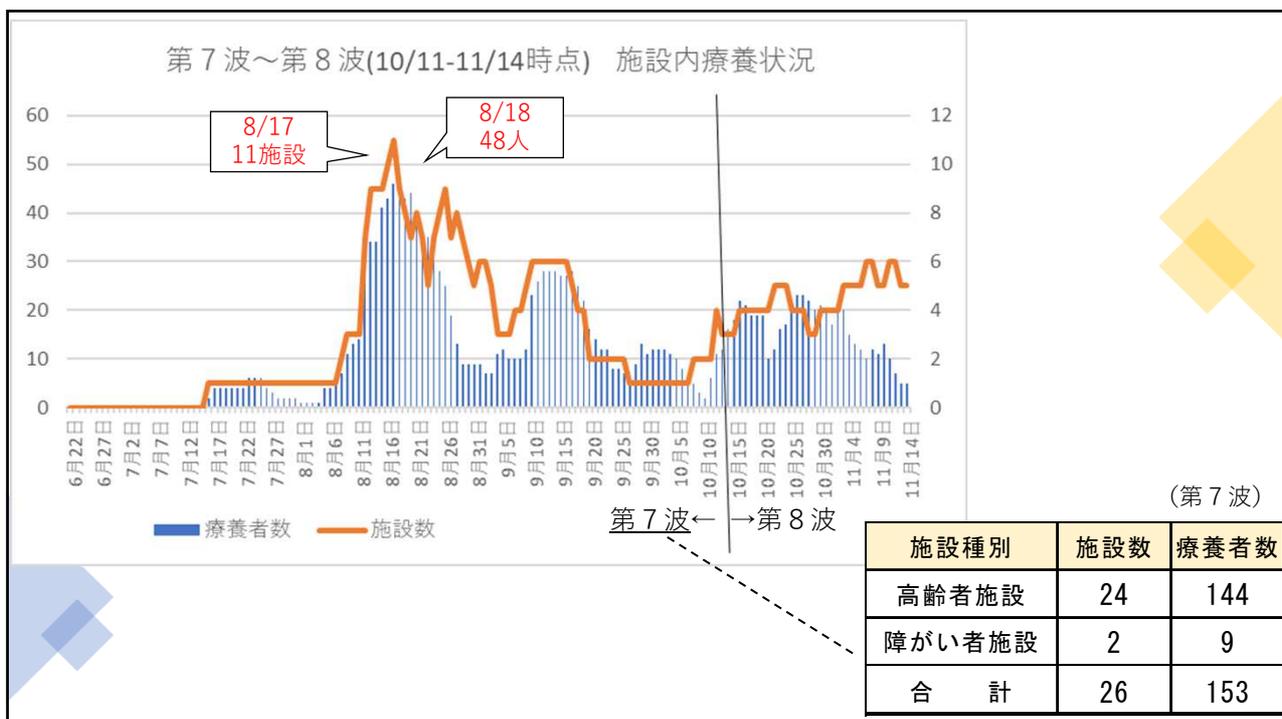
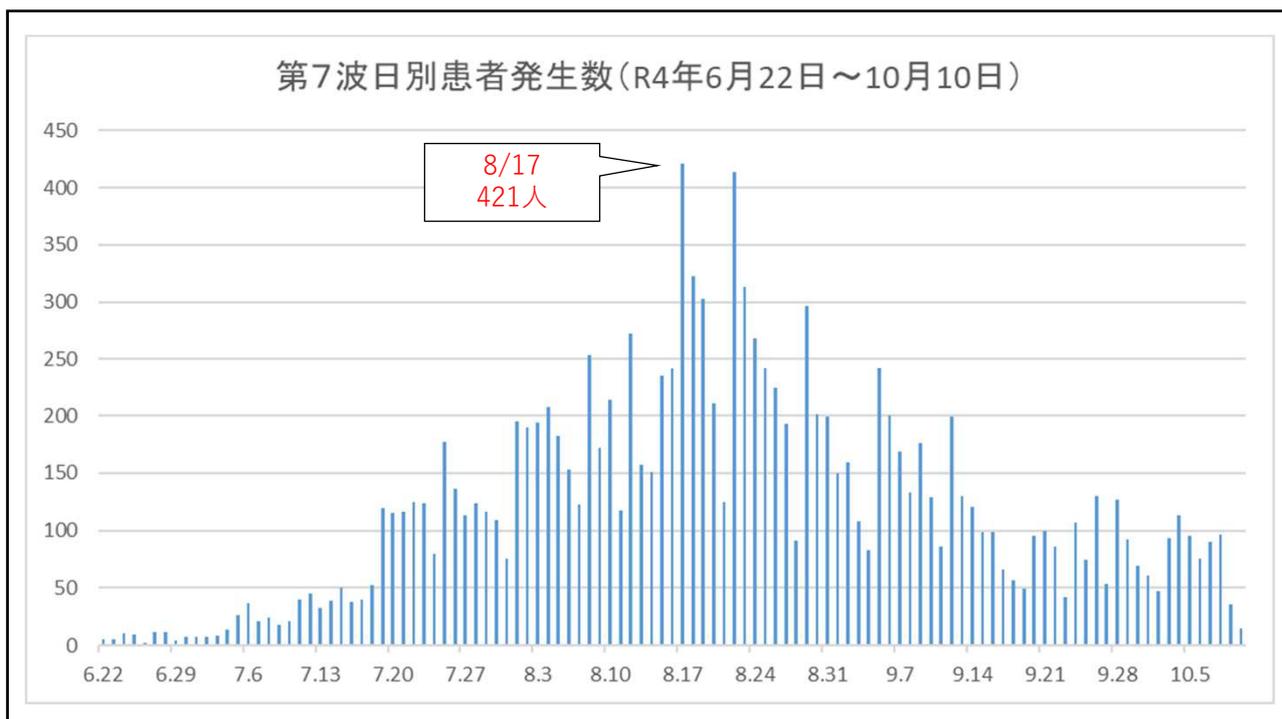
新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

2022.11.21

長野県諏訪保健福祉事務所  
健康づくり支援課

## これまでの発生状況（諏訪圏域）

	第1波	第2波	第3波	第4波	第5波	第6波	第7波	第8波 (現在進行形)
期 間	R2.4.4~ R2.4.23	R2.7.24~ R2.10.31	R2.11.2~ R3.1.29	R3.4.5~ R3.7.12	R3.7.19~ R3.10.7	R4.1.6~ R4.6.21	R4.6.22~ R4.10.10	R4.10.11~ R4.11.14時点
日 数	20日間	100日間	89日間	99日間	81日間	167日間	111日間	35日間
患者数	12人	19人	123人	327人	413人	6,163人	13,137人	5,194人
一日平均 患者発生数	0.6人	0.2人	1.4人	3.3人	5.1人	36.9人	118.5人	148.4人
一日最大 患者発生数	3人 (4/16.23)	2人 (8/27.28)	15人 (1/7)	31人 (4/15)	25人 (8/18)	97人 (3/22)	421人 (8/17)	272人 (11/14)



## 施設内での 対応について

※視聴していただいた動画から抜粋したもの

### ◆平時からの備え

- ・業務継続計画（BCP）に基づいた訓練
- ・ウィズコロナにおける日頃からの対策
- ・備品は事前に準備しておく

### ◆陽性者が発生した場合

- ・感染疑い者の発生時の対応
- ・濃厚接触者への対応
- ・新型コロナが疑われる場合の個人防護具の着用
- ・ユニット内／施設内の対応
- ・職員の確保、業務内容の調整

## 保健所が行っている現地指導について

### 【伝えていること】

- ①ゾーニングの方法の指導
- ②PPEの着脱方法について
- ③検体の採取方法について
- ④搬送方法について



## 現地指導の実際①

### 【良かった事例】

- ・ゾーニングを色分けして見える化し、誰にでもわかるようになっている。
- ・ホワイトボード等を活用し、陽性者の情報や今後の予定（療養期間等が整理されている。
- ・重要な引継ぎ事項が掲示され、職員がスルーしないよう工夫されている。



## 現地指導の実際②

### 【改善が必要な事例】

- ・陽性者や濃厚接触者に対応する際に、適切なPPEが選択・使用できていない
- ・PPEを着用している人（汚れた人）がグリーンゾーンに出入りしている  
→「平时に着用するもの」と「陽性者や濃厚接触者が出た時に着用するもの」と選択できるように。それぞれのゾーンにあったPPEの選択を！
- ・PPEの着脱に不慣れ  
→訓練を繰り返す
- ・有症状者が見逃されている  
→出勤時だけではなく、休憩から出てきた後等、職員・利用者のこまめな体調確認を。



施設に勤務or利用している方の陽性が判明したら…

- ・まずは陽性が判明した対象者の発症日の確認を。
- ・発症日 2日前～診断されるまでの間に出勤or施設の利用がある場合は諏訪保健所へ相談を！



《健康づくり支援課》  
TEL:0266-57-2927 (直通)

ご清聴ありがとうございました。

